

『ふるさと創造計画』企画書

3年 7組 30番 (氏名) 勇元 野花	
講座名 2-C	講座テーマ 伊予市の福祉問題

《テーマ》

全世代の人が安心して楽しめる伊予市へ

《ふるさと伊予市の現状の問題点》

- ・ 高齢者の増加 → 若者の減少 (子供)
- ・ 空き家の増加 → 土地の有効活用
- ・ 高齢者との交流の場を増やす
- ・ 一人暮らしの高齢者増加 → 介護施設について

(収集した資料は2枚目に添付)

《企画の目的》

私の母は介護の仕事をしています。そのため、よく高齢者の方々の苦労、思っていること、二人で事ができないなどの話を聞きます。家の回りに住んでいる高齢者の方も、一人で住んでいる人が多く、もしもの時、危険だと思ってしまうのを聞いて、この企画を立てようと思いました。

《主なポイント》

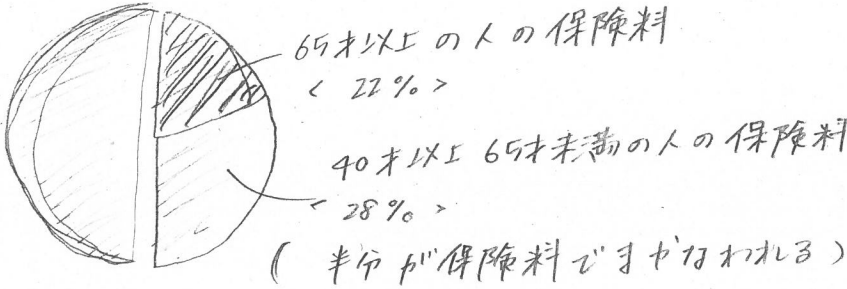
- ① 高齢者が今の伊予市についてどう思っているか
- ② 子供を持つ親の思い、安心して子育て出来る街について
- ③ 高齢者との交流の内容
- ④ 空き家の活用方法 (高齢者の交流場として)
- ⑤

《収集した情報》

○ 高齢者との交流の場

- ・ 伊予ウォーク
- ・ 小学校などで交流の場はあるが、その一環ではなってしまう。

介護保険の財源



・ 商店街にトイレはあるか? → なし。
(外)

↳ 障害者も使える「洋式」。

・ 今の伊予市について「高齢者の方々に聞いてみて」

- ・ 存. 街灯の少ない場所が多い。
- ・ 若者との交流の場が少ない。・ 11ヶ月しかない。 など...
- ・ 寝たきりが多い。

・ 「 < 子供をもつ親の方々に聞いてみて >

- ・ 存. 遅いのは心配。 ・ 街灯が少ない。
- ・ 人の目の届かない場所が多い。 ・ 危ない道が多い。

↓
ハロウィン!!

《具体的な企画内容》

① 高齢者が今の伊予市について思っていること。

Q 「伊予市について どう思いますか？」

A 「夜、街灯が少なかつたりするから、出歩く時が不安です。」

・ 存在 車に乗っている人も、歩行者を認識しにくくなるため、街灯の少ない場所ではもっと認識しにくくなり事故になってしまうかもしれません。

国道などの大きな道には街灯は明るく設置されていますが、少し狭い道などでは、設置されておらず、危険だと思います。

Q 「伊予市について どう思いますか？」

A 「子供との交流の場が少なから、寂しいです。」

・ 現在の伊予市は少子高齢化が進んでおり、徐々に子供と高齢者のお互いの交流の場が少なくなっています。

交流する場があったとしても、参加する人数が少ないのが現状です。

など...

② 子供を持つ親の思う、安心できる街について。

Q 「子供の事を安心して育てる街ってどんな街だと思いますか？」

A 「やっぱり有難かつたりすると心配だし、何より、人の目の届かない場所とかで遊んでいるのは怖いと思います。」

・ 伊予市には、いろいろな細い道も多く、人の目が届かない場所で子供達は遊んでいることもあります。

そこで、不審者などにびっくりしてしまうと、大変な事になってしまう。

少しでも人の目が届く場所で、何かあった時、すぐ駆けつけられるようにできる事が望ましいです。

①、② をまとめると

・ 存在 危険なので街灯の設置をしてほしい。

・ 人の目の届く安心できる街に。

・ 子供と高齢者の交流の場を。... ③ など...

《具体的な企画内容》

③④ 子供と高齢者の交流の場を！、空き家の活用方法

私は交流の場の1つとして、商店街を伸ばす。

「ハロウィンハレード ~ TRICK or TREAT ~」を提案します。

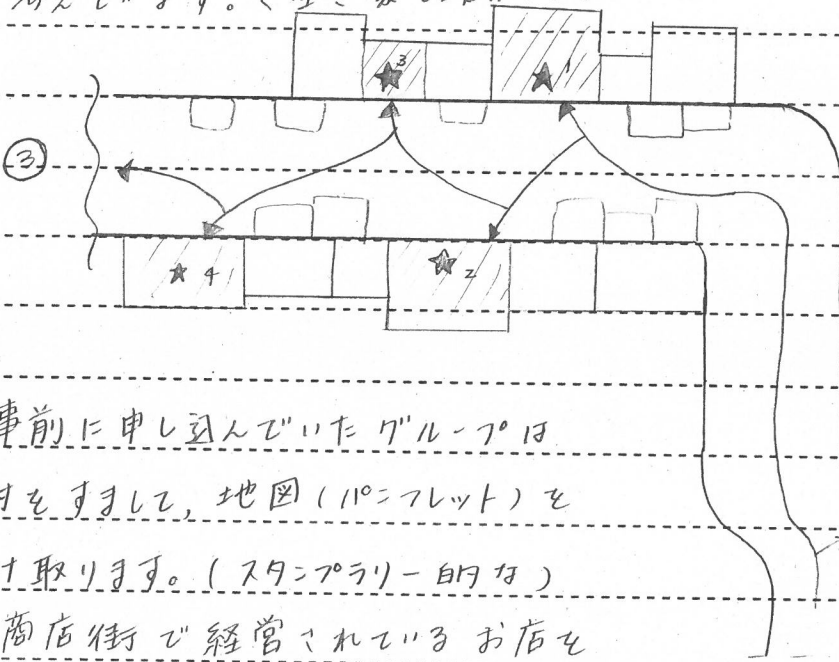
。詳細

開催日：10月の土曜と日曜 場所：商店街

開催時間：午後5時 ~ 9時まで (全齡対応)

② お菓子をもらえる条件：仮装していること 参加条件：グループ(事前申し込み)

※ 商店街でお店を経営されている方々に協力していただくことを考えています。〈空き家も活用します〉



※ お菓子にも制限があるため(個数)

※ 屋台設置可
→ チェックポイント(★)の前には設置してはいけません。

※ ハロウィンのオブジェを設置してもいいかもしれません。

① 受付
郡中駅

① 事前に申し込んでいたグループは受付をすまして、地図(ハニフレット)を受け取ります。(スタンプラリー的かな)

② 商店街で経営されているお店を回っていただきます。(チェックポイント)

※ お菓子をもらう時は「TRICK or TREAT」を言うのが原則です。

※ 1グループ、もらえるお菓子はチェックポイント1か所につき、1個です。

〈例：1グループ5人だとしたら、お菓子は5個です。〉

③ 各チェックポイントを回った後は受付で、スペシャル特典を受け取ります。

※ チェックポイント 商店街でお菓子を配布してくださるお店のことです。

。ゴミ箱を多く設置。 。

ハレードの日、商店街は禁煙とします。

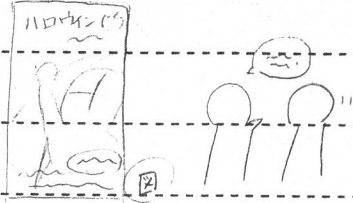
。屋外にトイレを設置。



《具体的な企画内容》 ↓

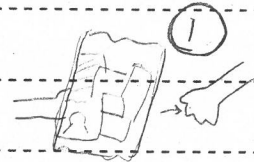
◦ 明くの人に知ってもらいたくは？

- ・ ポスター（伊予フジ・市役所など）を様々な場所に設置。
- ・ 市内放送で伝える。
- ・ IYO（広報いよし）に掲載する。など...
- ・ 公共施設での宣伝。



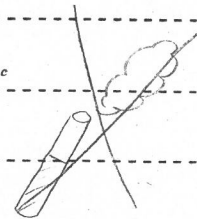
◦ 個々のチェックポイントでの原則

- ・ お菓子をもらいに来たグループには名簿にチェックを入れて下さい。（1グループ お菓子をもらえるのは1度です。）
- ・ 配布する側も仮装をして下さい。
- ・ 笑顔で楽しんで下さい。



◦ グループでの原則

- ・ 1つのグループでの人数は4～10人です。
- ・ 年齢関係なく、たくさんの人と交流して下さい。
- ・ 何度も同じチェックポイントに行かずにして下さい。
- ・ 回りの方の迷惑になる行為はやめて下さい。
- ・ 商店街でのタバコを吸う行為もやめて下さい。
- ・ 仮装をして参加して下さい。



◦ 受付

- ・ グループが受付に来たら、名簿にチェックをいれて、地図（マップレット）を渡します。
- ・ 受付の人は仮装をしていても、しなくても可。
- ・ 地図のスタンプを全てうめたマップには、スペシャル特典を渡して下さい。

《具体的な企画内容》

● 「110ウイン110レド」～TRICK or TREAT～」の中で

「110ウイン仮装大会」を提案します。

○ 詳細

場所：存命の時に綱引きを行なっている駐車場

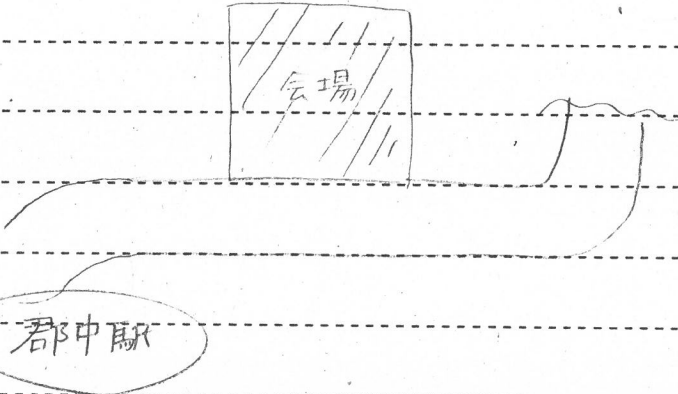
開催時間：6時から

参加条件：仮装していること

↳ 事前にエントリー

※ 審査員は役所の方々に

お願いします。



郡中駅

① 事前にエントリーしておいた参加者の方々が、エントリーの順に自分の仮装を披露していきます。

② 全員終わったら、審査員の方々に審議していただきます。

③ 結果、1位～3位の人には景品を、上位にならなかった人にも参加賞をプレゼントします。

※ 参加上限：40人 < 全年齢可 >

○ 「110ウイン110レド」～TRICK or TREAT～での空き家の活用方法

・ 商店街で仲間をたの「空き家を休憩所として開放した」と考えています。

↳ 110レド以外でも日常での休憩所として活用したいです。

・ 時にはイベント会場としても活用できます。

《具体的な企画内容》

・「ハロウィンハレード ~ TRICK or TREAT ~」を通して、高齢者と子供達がどう交流できるのか？

・ハレードのチェックポイントにもなっている商店街でお店を開いて
いる方は、ご年配もいれば、ご高齢の方もあります。

その中で、たくさんの方がお店をおとすれることになって、様々な
形で、交流できるのではなにかと、考えました。

・広々年齢層で交流できるので、高齢者以外にも、たくさんの方と
交流できると考え、この案を思いつきました。

《実施にあたっての問題点》

- ・ 開催費用が定かではない。
- ・ 商店街でチェックポイントとなってくれるお店がある程度あるか。
- ・ 参加してくれるグループが少なすぎたり、増やす必要がたりしてないか。
- ・ お菓子にかかると費用をどこから出すか。
- ・ 本当に高齢者とたくさんの方が交流をもつことが出来るのだろうか。

《ふるさと創造計画 企画書を作成を通して考えたこと・思ったこと》

伊予市を活性化させるために、高齢者と子供に注目して企画を考えました。

高齢者の多い伊予市では、様々な課題が山積みです。その課題について
インタビューしている時も、回りの建物に住んでいる方々も60歳後半の方が
ほとんどでした。そんな方々にも楽しんでもらえる案として「ハロウィンハロート」
～TRECK or TREAT～を提案しました。

夜市と同様にたくさんの方に参加してもらって、商店街も含めた
高齢者との交流の場として、楽しんでもらえる企画になるように頑張
りました。

伊予市の活性化が前進していくことを願いました。